

日本の農業と緑を守る仕事を一緒にしませんか？

農林水産省 門司植物防疫所



業務内容

採用区分 [農学] [化学] [林学]

輸入検疫

日本の植物に被害をもたらす海外からの病害虫の侵入を防ぐ



ターゲットは世界中の植物とその病害虫！
海港で 空港で 研究部門で
日本の農業と緑を守る

輸出検疫

日本の農産物を円滑に輸出するため諸外国の求めに応じた検査を実施



国内検疫

日本に侵入のおそれがある病害虫の早期発見、国内の一部で発生している病害虫のまん延防止

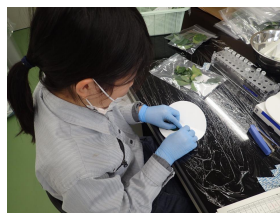


調査研究

調査研究で得られた知見を効果的に活用して検査検疫業務に還元



先輩からのメッセージ



・平成31年度採用 一般職(大卒) 農学区分

Q: 仕事のやりがいとは？

A: 国内検疫担当で、ミバエなどの侵入防止などに関わっています。私の調査結果が日本の農業を守ることに貢献していると感じられた時、やりがいを感じます。

Q: 将来の後輩へメッセージをお願いします。

A: 植物防疫所に少しでも「興味がある」、「おもしろそうだな」と感じたら、見学会やインターンシップに参加してみてください。

研修・昇進

入省後の初任者研修だけでなく、経験年数に応じた研修が用意されています。

その他研修も充実！

遺伝子診断
語学 行政官関連
OJT ゼミナール
同定識別講習...

研修制度

初任者研修

植物防疫官試験

フォローアップ研修

エキスパート育成研修

専門研修

役職

係員

植物検疫官

次席植物検疫官

統括植物検疫官

昇任は、経験年数や勤務実績等に応じて係長級、課長補佐級、課長級へと昇任していきます。

勤務地・転勤

採用後、1ポストあたり概ね2-3年で異動し、全国の植物防疫所や農林水産本省、国際機関への出向、海外出張の機会もあります。

職員数

門司管内に129名(令和6年12月1日現在)
全国で約1,000名の職員が働いています。
過去2年の採用数は男女ほぼ同じです。

植物防疫所 採用

検索

門司植物防疫所 庶務課人事係
〒801-0841 北九州市門司区西海岸1-3-10
門司港湾合同庁舎内
TEL:093-321-1404 FAX:093-332-5189
<https://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/recruit/index.html>